

大里中学校だより

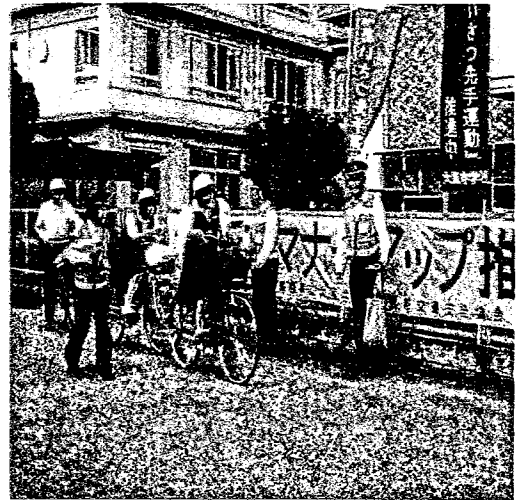
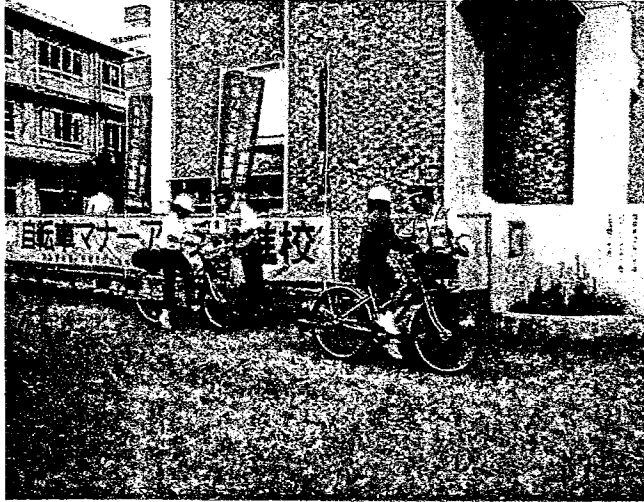
温故知新

学校教育目標

「郷土を愛し、21世紀を力強く生きる生徒の育成」

向学(ともに学ぶ生徒) 優雅(心豊かな生徒) 克己(ともに競える生徒)

「自転車マナーアップ推進員さんの指導を受ける」



6月18日(月)19日(火)午前7時30分から8時30分まで、5人の自転車マナーアップ推進員さんによるマナーアップの指導がありました。その中で、並列進行をしない、一旦停止をしっかり守る、校内では自転車から降りて、自転車置き場まで転がすなど、自転車マナーアップに関する指導がありました。この指導を受け、6月18日より、校内では、自転車から降りて、転がす、自転車置き場から校門までは、自転車を転がし、一旦停止し、左右の安全を確認して自転車に乗ることを指導して行きますので、保護者も皆様におかれましても、安全で、自転車マナーアップにつながる御指導をお願いします。

【非行防止教室】



6月14日(木)第1校時を使って、本校丹羽大恭教頭が講師となって「非行防止教室」教室を開催しました。今回は、「ケータイ、ネット その光と影」というテーマのもとに、大里中学校生徒がケータイ、ネットで被害者・加害者にならないために、情報の光と影を正しく理解し、他人を傷つけない思いやりと判断力を身につけようという内容でした。

また、保護者の皆様には、ケータイやネットに関する正しい知識のもと、子どもに情報モラルをしっかり教えることで、リスク回避させ、ルールを確実に守らせましょう。ケータイやネットの影の部分として、イジメや誹謗中傷などが起こる事もありますので、普段からチェックをしっかり行う、ケータイ、ネットの影の部分から子どもを守るようお願いいたします。

(非行防止教室後の生徒の感想)

私は、教頭先生の話聞いて、ケータイを使う時に、気をつけなくてはいけないことや、ネット上での恐ろしい事件がたくさんあることに改めて気づかされました。私もインターネットや、情報交換サイトを利用するので、様々な問題に巻き込まれないように注意しなければいけないと思いました。自分自身もチェーンメールが送られてきて、とても不愉快な気持ちになったことがあるので、自分のところで止めています。これからケータイを使うときは、事件に巻き込まれないように安全に使って行こうと思います。

【暑さに負けるな 中学生事業】



6月7日(木)午後5校時に、昨年に引き続き「暑さに負けるな 中学生事業」を2年生を対象に本校体育館で行いました。前半は、養護教諭栗原麻梨子先生が、熱中症について、コンピュータプレゼンテーションで、具体的にわかりやすい説明をしてくださいました。後半は、熊谷消防署の方からAEDの使い方について教えていただきました。

- (感想)・熱中症のしくみが大変わかりやすかった。・AEDがとても大切だとわかった。
・プレゼンテーションの内容が、具体的でわかりやすかった。
・熱中症予防について、意識が高まった。等々

「思いやりのこころ」

おはようございます。

今日は7月2日です。平成24年も今日で半分が終わります。もうひと頑張りすると夏休みになります。今、表彰を行いました。6月20日から学校総合体育大会熊谷市予選会が行われました。どの部も、戦う態度、応援する態度が真剣で、選手も、応援も一体となって頑張ってくれました。優勝はありませんでしたが、日々の練習や真剣な取り組みが、十分に発揮された大会だったと思います。3年生は、部活動を退く人が多くありますが、部活動に真剣に取り組んだ日々やその努力は、一人一人の誇りです。きっとこれからの人生で大きな支えになってくれると思います。また、後を引き継ぐ2年生、1年生は、3年生に教えてもらったことを生かし、日々の活動に励んでください。

さて、今朝のお話は、キャッチボールのお話です。皆さんはキャッチボールをしたことがありますか。したことがない人もキャッチボールは知っていると思います。キャッチボールをするとき、どんなことを考えながらボールを投げますか。上手に投げよう、よい球を投げよう。きっとそう考えて投げていると思います。でも上手に投げるってどういうことでしょうか。よい球を投げるってどういうことでしょうか。考えてみたことがありますか。私は、上手に投げるとか、よい球を投げるとか言うことは「相手がとりやすいボールを投げる」ということだと思っています。相手がとりやすいように上手に投げあげて。相手がとりやすいように良い球を投げあげて。そういうことだと思っています。それには、いつも相手のことを考えていないといけません。そうすると、これは、思いやりですね。そうです。思いやりというのは、相手が気持ちよく何かをすることができるようにいつも考えてあげることです。同じキャッチボールでも、もっとすごい思いやりがあります。それは、相手が取りやすいだけでなく、取った後投げやすいようなボールを投げることです。これは、取りやすいボールだけでなく投げやすいボールまで考えています。思いやりが二つです。キャッチボールの話でしたが、皆さんの生活の中でも、「思いやり」の気持ちや行動が今より多くなれば、日々の生活をもっと楽しくしてくれると思います。一人一人が「思いやり」の心をもった生活に心がけ、残り少ない7月を気持ちよく過ごし、夏休みが迎えられるようにしてください。(平成24年7月2日) 全校朝会

* 6月30日(土)資源回収に御協力いただきありがとうございました。今回は、3年生の生徒が担当でしたが、みんなで力を合わせ、頑張ってくれました。